

平成30年度第2回史跡めぐり

「世界遺産となった富士近郊へ」

10月3日実施

1. 「北口本宮富士浅間神社」



台風24号の心配をしていましたが、幸いにも通り過ぎてくれました。

当日は雨もなく良い天気で、何時もの様に区役所横から総勢44名で富士山を目指して出発。途中談合坂SAで休憩を取り、富士吉田市の北口本宮富士浅間神社へ時間通りに到着。

金鳥居インフォメーションセンターのガイドさん三人と合流し、杉並木の参道を通り本殿他を参拝。

富士登山の出発点を少し歩いて雰囲気味わいました。

境内に、中野区の講の石碑がありました

2. 「御師旧外川家住宅」



続いては「御師旧外川家住宅」へ、富士山信仰で登山を目指して講を組んでこられる檀家衆を宿泊させていた。

主屋と裏座敷の2棟からなる奥行きのある細長い形状の屋敷で、多いときには100人以上の人が泊まったとか。

3. 昼食は「車や」にて



午後の忍野八海の池めぐりに備えて腹ごしらえ

4. 「忍野八海」



午後からは忍野八海へ。
お釜池から出発し銚子池、濁池、底抜池、湧池、鏡池、菖蒲池の7つの池をめぐるしました。

お釜池から個人所有の中池にかけては、中国の国慶節に当たっていたこともあり多くの外国からの観光客が訪れ非常に賑やかで、もう少しのんびりと池を巡れば良かったと思いました。

忍野八海からはほんの少し富士山が望めました。